

「花徳小学校の千人踊り伝承活動の取組」

1 学校名

徳之島町立花徳小学校

2 学年・人数

1～6年生（計31人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

平成30年9月13日（木） 3～6年 総合的な学習の時間（本校体育館）
1・2年 創意

(2) 発表の日時・場所

平成30年9月23日（日）運動会（本校校庭）

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

(1) 名称

千人踊り（せんじんおどり）

(2) 由来

稲作が始まった大昔より、稲作の豊作祈願と豊作のお祝いの際、地域の住人が浜に集まり踊った。

(3) 構成等

「ていふいふい」と「そらよいよい」の2曲を2重の円になって踊る。中心の円は高齢者クラブが、外の円は小学生や保護者が踊る。中心の高齢者クラブの1名が太鼓を叩き、そのリズムに乗って踊る。時間が経つにつれてリズムが速くなっていく。

5 保存会や地域との連携の具体

8月後半に、本校の担当職員が4集落の高齢者クラブのまとめ役の方と連絡を取り、日程を決める。まとめ役の方は、4集落ごとの高齢者クラブ会長に日程の連絡をする。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

千人踊りは、多数の踊りが存在するが、子どもたちが覚えやすく、踊りやすい2曲に絞って、毎年練習をしている。練習の合間で、踊れない子どもに個別指導をいただいている。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



千人踊り練習 1



千人踊り練習 2



運動会種目「千人踊り」 1



運動会種目「千人踊り」 2

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

児童（4年男子）

去年初めて踊った時は、どう踊っていいのかわからなかったけど、みんなで輪になって踊るのが楽しかったです。おばあちゃんたちや6年生が踊りを教えてくれたので、運動会では、周りを見なくても自分で踊ることができました。今年の練習は、すぐ踊りを思い出して楽しく踊れました。本番で1年生や2年生が踊り方が分かっていなかったのので、教えることができました。みんなで曲に合わせて踊ることは楽しいと思いました。

教員

最初に考えていたほど、踊りが難しくないのでも、楽しく踊ることができた。高齢者・保護者・児童の3世代で一緒に曲で踊ることはなかなかないので、楽しい時間を過ごすことができた。運動会でこの踊りが始まると、競い合う雰囲気から一気に和やかな雰囲気となるので、大人も子どももクールダウンして、午後からの競技に向けて良い気分転換ができたように思う。これからも、高齢者が子どもたちに教える伝承活動として、また、地域の皆が一つにまとまる活動として、続いてほしいと思った。